

船舶事故等調査報告書

平成22年8月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010那第30号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成22年3月20日 19時45分ごろ	
発生場所	鹿児島県和泊町伊延港 ^{いのへ} 伊延港導灯（前灯）から343° 290m付近 （概位 北緯27° 25.0′ 東経128° 38.5′）	
事故等調査の経過	平成22年5月24日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 平和丸、409トン	
船舶番号、船舶所有者等	133558、奄美産業開発有限会社	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	左舷船首外板凹損	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、碎石約650m ³ を積載し、伊延港内の岸壁に左舷着けで着岸作業中、南南西からの風に圧流され、平成22年3月20日19時45分ごろ、本船の左舷船首部が岸壁に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南南西、風力 4、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、伊延港内の岸壁に着岸作業中、風の影響を考慮した操船を行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が伊延港内の岸壁に着岸作業中、風の影響を考慮した操船を行わなかったため、右舷船首からの風により圧流され、左舷船首部が岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	